令和3年度 スキャンツール補助金用診断データ作成方法についてG-SCAN Z 診断レポート作成手順

下記内容での作成例を記載

- ・メーカー名:トヨタ
- ・車名:レジアスエース
- ・型式:KDH206K
- ・エンジン型式:1KD-FTV
- ・年式:'07.08~'08.08(H19.08~H20.08)
- ・診断内容:パワートレイン・TCCS(エンジン)の自己診断





2. 該当メーカーを選択

14:07						t 💎 🛿 99%
命		>	メーカー選択			† 1 2.4
トヨタ тоуота	日野 _{HINO}	RENAULT	レクサス LEXUS	MERCEDES BENZ	日 産 NISSAN	しいす ぢ isuzu
スズキ suzuki	LAND ROVER	マツダ MAZDA	SCANIA	FORD U.S.A	OPEL	CHRYSLER
JEEP	DODGE	スバル SUBARU	SEAT	SKODA	VOLKSWAGEN	AUDI
	XX					
検索	A B	C D I	EF	G H I	JK	7ルファベット順
דע בדע -בבארק	LM	ΝΟΙ	PR	s t l	J V Z	履歴
			K SK D			
•	•		-	\$	9	[0]

3. 該当車両情報を選択



4. 診断するシステムを選択後、「実行」を選択



5. 診断メニュー表示後、「自己診断」を選択



6. 診断結果が表示された画面で「レポート作成」を選択

14:1	11						• 💎 🛿 100%
仚	4		自己診断	所(ノーマルモート゛)			*- 12.4
		故障コード		故障コード系統名	G(1/51)		状態
		P00AF	VNターボドライバー系統異常			Q	
F2	£-ŀ,	P00B4	ラジエーター水温センサー系統High	1		Q	
		P0102	エアフローメーター断線(Low)			Q	
F3	消去	P0107	圧力センサー系統(Low)			Q	
F4		P0113	吸気温センサー系統(High)			Q	
	フリース゛フレーム	P0118	水温センサー断線(High)			Q	
	-	P0122	スロットルセンサー断線(Low)			Q	
		P0183	・CNG車のとき 高圧側ガス	温センサー(High) ・ディーゼル車	፤のとき 燃温センサー信号系統(H	Q	
		P0193	・CNG車のとき 高圧側ガス	圧センサー(High)・その他の፤	車両のとき 燃圧システム異常(Hi	Q	
		P0405	EGRリフトセンサー系統(Low)			Q	
ſ	次へ 🖡	P0477	該当する故障系統名が見て	つかりません		Q	
		P0504	STPランプSW系統			Q	
	•	۲		\$	5		[0]

14:11				† 💎 100%
ŵ	_	自己診断(ノーマルモード)		±- 12.4
次へ 🕇	故障コード	故障コード系統名(1/51)		状態
	P00AF	VNターボドライバー系統異常	Q	
^{F7} レポート作成	P00B4	ラジエーター水温センサー系統High	Q	
	P0102	エアフローメーター断線(Low)	۹	
	P0107	圧力センサー系統(Low)	Q	
	P0113	吸気温センサー系統(High)	Q	
	P0118	水温センサー断線(High)	Q	
	P0122	スロットルセンサー断線(Low)	Q	
	P0183	・CNG車のとき 高圧側ガス温センサー(High) ・ディーゼル車のとき 燃温センサー信号系	統(H Q	
F11 デークまテ	P0193	・CNG車のとき 高圧側ガス圧センサー(High) ・その他の車両のとき 燃圧システム異	常(Hi Q	
テーダ表示	P0405	EGRリフトセンサー系統(Low)	۹	
F12 アクティブテスト	P0477	該当する故障系統名が見つかりません	۹	
	P0504	STPランプSW系統	Q	
•	٠	■ ☆ Ø		[0]

7. 診断レポート表示画面で「新レポート作成」を選択

14:11					v 🔽 🛿 100%
命		診	断レポート		👬 12.4
口"追加				日付↓、	<pre> ALL </pre>
□ 全選択	印刷	ЕХ−ル	PDFとして保存		
1					
	ᆇᄕᆘᆃᅆᅟᆘᄽᆮᄅ	2			
	ĦTV小 ┗┗ŤF几	K.			
i					
•	•		\$	9	[0]

8. 必要情報を入力

※車両の型式、車両番号(ナンバー)または車体番号の情報が必須となります

14	16		v 🔽 🛿 100%
6	診断レ	ポート	+- 12.5
ſ	車両診断レポート		×
U			
-	ト <u>ヨタ/車種選択/レジアスエース/KDH206K/1KD-FTV/'07.0</u>	8~'08.08(H19.08~H20.08)/パワートレイン/TCC	S
	会社名		
	【株式会社インターサポート) (水戸 太郎	
	 住所		
	茨城県水戸市城南1-6-39) (水戸100わXXXX	
		VIN	
		KDH206-XXXXXX	自動読取り
	電話番号 ファックス		
	0293038021)[平成20年9月	
	EX-1/		
		99999.9	
		<u> </u>	
	◀ ● ■	* 0	[0]
			6.3

※予め「本体設定」の「ユーザー情報」を入力することにより

会社情報の入力を省略することができます。



9. 「保存」を選択

14	16		· 🔽 🛿 100%
6	> 診断レ	ポート	F- 12.5
ſ	車両診断レポート		×
	車両名		
-	トヨタ/車種選択/レジァスエース/KDH206K/1KD-FTV/'07.0	8~'08.08(H19.08~H20.08)/パワートレイン/TCC	S
	会社名	顧客名	
	株式会社インターサポート)[水戸 太郎	
	 住所		
	茨城県水戸市城南1-6-39	〕 水戸100わXXXX	
1	整備士名	VIN	
		KDH206-XXXXXX	自動読取り
	電話番号 ファックス		
	0293038021)[平成20年9月	
	EX-l	オト゛メーター	
		99999.9	
		禾仔 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
, i			
	▲ ● ■	* 0	ල

10. 修理前スキャン結果の「追加」を選択

14:17						÷ 💎 🖪	100%
۵		診断し	ノポート				12.5
口"追加				E	∃付↓ ~	A 🗸	
□ 全選択	印刷	EX-11 PDF	として保存				
十 新	₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽	戉					
トヨタ 11月-12-2021 14:11:50	車種選択/レジアスI ~'08.08(H19.08 顧客名 水戸 VIN KDH ナンバープレート 水戸	-ス/KDH206K/1KD-FTV/'07 〜H20.08)/パワートレイン/TCCS 「太郎 ¹ 206-XXXXXX ¹ 100わXXXX	.08	修理前スキャン結 果 未保存 追加	修理後スキャン結 果 未保存 追加	コメント/ 添付 未保存 編集	×
•	•		\$		A	[0]	

11. 保存しますか?と表示されるので「OK」を選択する

14:17					🕈 🔽 🖬 100%
企		診断し	ノポート		
口"追加				日付↓ ~	A ~
□全選択	印刷	EX-N PDF	として保存		
	「レホ [°] ートイ 車種選択/レジ	保存 OK	しますか? キャンセ	× :ル 修理後スキャン結) (3%)/添付) X
トヨタ 11月-12-2021 14:11:50	~08.08(HT) 顧客名 水戸 VIN KDH2(ナンバープレート 水戸1(太郎 06-XXXXXX 00わXXXX		果 未保存 追加 追加	*\kff [
		_	يغو		~
			74	9	

12. 保存完了のメッセージを確認して「OK」を選択

修理前スキャン結果のボタンが「追加」から「上書き」に

14:17					† ▼ 100%	6
ŵ		診断レポート				
口"追加				日付↓ ~	A 🗸	
□ 全選択	印刷 EX-N	PDFとして保存				
+ ₩	テレポート <i>ť</i>	保存が完了しました	×			
	車種選択/レジ ~'08.08(H19	ОК		修理後スキャン結 果	コメント/添付 大保存	
トヨタ			未保存			
	VIN KDH206-XXXXXX ナンバープレート 水戸100わXXXX		追加	追加	編集	
•	•	■ *		97	[6]	

切り替わります。

13. 作成したレポートの空いているスペースをタッチ

14:18					• 💎 🛿 100%
۵		診断レポー	F		🚺 12.4
口゛追加				日付↓ ~	A V
□ 全選択	印刷 EX-/	PDFとして保存	Ŧ		
十 新	īレポ−ト作成				
□ ►∃タ	車種選択/レジアスエース/KDH206 ~'08.08(H19.08~H20.08)/ 顧客名水戸太郎 VIN KDH206-XXXX ナンバープレート水戸100わXXX	5K/1KD-FTV/'07.08 Л [°] 7- <u>Ы-(У/ТСС</u> S Х	修理前スキャン結 果 11月-12-2021 14:17:47 上書き	修理後スキャン結 果 未保存 追加	コメント/添付 未保存 編集
11月-12-2021 14:11:50	^ッダー情報編集	印刷	レ PDFとして作	蒋	
•	•		*	\$	[0]

14. 表示された項目から「PDFとして保存」を選択

14:18						v 💎 🛙	100%
ŵ		診	断レポート			Ē	12.4
口」、追加					日付↓ ~	A V	
□ 全選択	印刷	ЕХ−ル	PDFとして保存				
十 新	₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽	戓					
□ ►∃タ	車種選択/レジアスコ ~'08.08(H19.08 顧客名 水戸 VIN KDI ナンバープレート 水戸	7/KDH206K/1KD-F T ~ H20.08)/パワートレイン/ ^I 太郎 ⊣206-XXXXXX ^I 100わXXXX	TV/'07.08 /TCCS	修理前スキャン結 果 11月-12-2021 14:17:47 上書き	修理後スキャン結 果 未保存 追加	コメント/添付 未保存 編集	×
11月-12-2021 14:11:50	ヘッダー情報編集		Ех-Л	PDFとして保	存		
•	•		\$		0	[0]	

15. 「修理前スキャン結果」にチェックを入れ「保存」を選択

14:18				v 🔽 🛿 100%
企		診断レポート		
口1 追加	PDFとして保存		×	↓ <u>×</u> A. <u>×</u>
□ 全選択 印刷	編集			
1	☑ 修理前スキャン結果			
	修理後スキャン結果			
─────新レポー	איאב 📃			
	添付			
車種選択				後スキャン結 3メント/添付 ×
~'08.08(────────────────────────────────────
トヨタ VIN			── ページ区切り追加	追加 編集
11 T 10 0001				
14:11:50	7° ⊮נ* ז−	保存	キャンセル	
•		¢	9	 [2]

16. 「OK」を押して完了となります。

14:18		▼ 100%
	診断レポート	<u>+-</u> 12.4
口"追加	診断レポート	X A V
□ 全選択 印刷) PDFとして保存	
	保存場所	
──── 新レポー	内部Xモリ SDカード	
	ZenithData/Record/トヨタ/車種選択/レジアス エース/KDH206K/1KD-FTV/'07.08	
車種選択	~'08.08(H19.08~H20.08)/パワートレイン/TCCS	後スキャン結 コメント/添付 🗙
~'08.08(ファイル名	果 未保存 未保存 未保存 未保存 +
トヨタ VIN ナンバープレ	タ_水戸 太郎_KDH206-XXXXXX_11月-12-2021 14_11_50	追加 編集
11月-12-2021 14:11:50	ОК	
◀ ●		[ø]

csv ファイル抽出方法

ここでは作成された診断レポートを CSV ファイルで抽出するための 手順をご案内致します。

下記内容での診断レポートを基にした抽出例を記載

- ・メーカー名:トヨタ
- ・車名:レジアスエース
- ・型式:KDH206K
- ・エンジン型式:1KD-FTV
- ・年式:'07.08~'08.08(H19.08~H20.08)
- ・診断内容:パワートレイン・TCCS(エンジン)の自己診断
- 1. G-SCAN Z に外部メモリ(USB メモリなど)接続する

接続が完了すると、画面左上に外部メモリアイコンが表示されます。



2. 「設定」ボタンを選択



3. 「ストレージ」を選択



4. 「内部共有ストレージ」を選択



5. 「ファイル」を選択



6. 「zenithdata」フォルダを選択

14:22 🖞			t 💎 🛿 100%
			९ मा ः
			名前 🔺
Podcasts			
Ringtones			
systeminfo			
temp			
zenith			
z enithdata			
•		\$ 9	ල

7. 「Record」フォルダを選択

14:22 ¥		÷💎 🛿 100%
\equiv zenithdata \checkmark		۹ 🎟 :
		名前 🔨
logfile		
Record		
Report		
◀ ●	*	\$ [@]

8. 診断データを作成したメーカー、車種情報を選択

※診断レポート作成時にファイル名を変更した場合この限りではありません

14:22	ψ				, 💎 🛛	100%
=	車種選択	~			ৎ 🗰	:
					名前	^
	レシ゛アスエース					
	•	•	\$	9	ලි	

9. 末尾が csv となっているファイルを 2 秒以上長押し

14:23 单	¢ ▼ 100%
= Λ° ワートレイン ~	९ मा :
	名前 🔨
TCCS	
■ TCCSDiagnostic Report_トヨタ_水戸 太郎_KDH206-XXXXXX_11月-12-2021 14_11_50.csv 14:19 3.03 KB CSV ファイル	
PDF TCCSDiagnostic Report_トヨタ_水戸 太郎_KDH206-XXXXXX_11月-12-2021 14_11_50.pdf 14:19 576 KB PDFドキュメ	
 ■ ☆ Ø 	[6]

10. 画面左上に「1個を選択中」と表示されたら、画面右上にある 「メニュー」ボタンを押して「コピー」を選択 メニューボタン

14:23 单	≑▼ 100%
← 1個を選択中	< 🛙 🗄
	名前 🔨
TCCS	
CCSDiagnostic Report_トヨタ_水戸 太郎_KDH206-XXXXXX_11月-12-2021 14_11_50.csv 14:19 3.03 KB CSV ファイル SV	
TCCSDiagnostic Report_トヨタ_水戸 太郎_KDH206-XXXXXX_11月-12-2021 14_11_50.pdf 14:19 576 KB PDF ドキュメ	
	[0]

11. 保存先の選択画面が表示されたら、画面左上にあるアイコンを押して「USBドライブ」を選択後画面右下の「貼り付け」を選択

14:23 ¥			¢ ▼ 100%
■ ダウンロード			≡ :
			最終変更 🗸 🗸
	面目はありません		
			キャンセル 貼り付け
∢ ●	\$	9	[6]

14:24 ¥		‡▼ 🛿 100%
コピー		
 ダウンロード USBドライブ 空き容量: 30.39 GB 		最終変更 ✔
	項目はありません	
		キャンセル 貼り付け
◀ ●	₽	(2)

14:28	ψ				÷💎 🛙	100%
=	USBドライブ				=	:
					名前	^
	LOST.DIR	System Volum				
				++;	ンセル 貼り	付け
	•	•	\$	9	[0]	

12.外部メモリを取り外す際には必ずG-SCANZ上で「取り外し」ボ タンを選択してから取り外してください



13. 外部メモリをパソコンに接続することで保存した csv ファイルを 閲覧できるようになります

🎩 🛃 📜 =		管理した	キュリティで	保護される	た記憶域デバイス (D	D:)		- 🗆	\times
ファイル ホーム 共有	表示	ドライブ ツール							~ ?
クイックアクセス コピー 貼り にどン留めする メイ・) (付け (対り取り (マプボード) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	パスのコピー ショートカットの貼り付け	移動先	し コピー先 整	 ・ 	● 新しい フォルダー 新規	 ブロパティ 戸属集 一編集 一級 履歴 開く 	 すべて選択 選択解除 選択の切り替え 選択 	ĩ
← → × ↑ 🎩 > P	C » セキュリ	ライで保護され…	~	U	₽ セキュリティ	で保護された記憶	域デバイス (D:)の検索		
 PC 3D オブジェクト ダウンロード デスクトップ ドキュメント ビクチャ ビデオ ミュージック OS (C:) セキュリティで保護さ 	、名前 14 配 TC	CSDiagnostic Repor	<u>:_</u> トヨタ_水戸	5 太郎	∧ KDH206-XXXXXX	(_11月-12-2021	更新 2021 14_11_50.csv 2021	日時 //11/12 14:27 //11/12 14:28	種 ファ Mi
臱 セキュリティで保護され									
学 ネットワーク									
2個の項目	/ <								